

# 令和6年度 第2回太田地域協議会会議録

令和6年7月31日

太田地域協議会

## 令和6年度 第2回太田地域協議会会議録目次

■開催日時	1
■開催場所	1
■出席委員	1
■欠席委員	1
■出席職員	1
■次第	1
■開会	2
■会長あいさつ	2
■支所長あいさつ、職員紹介	2
■新任委員への委嘱状交付	3
■会議録署名委員の指名	3
■報告・意見交換	3
(1) 令和6年度地域枠予算活用事業について	
(2) 大仙市地域公共交通に関する意見交換	
(3) 彩色千輪プロジェクトの現状報告	
■その他	8
■閉会	1 2
■署名	1 3

# 令和6年度 第2回太田地域協議会 会議録

---

■日 時：令和6年7月31日 午前10時00分

■会 場：太田支所 2階「会議室」

■出席委員：6名

熊谷隆雄、高橋英子、佐藤隆康、鈴木昌人、  
高橋伸、小松聖子

■欠席委員：6名

長澤宏明、藤峰大樹、清水川幹宏、高橋美智子、  
安達美保、鈴木美子

■出席職員：7名

藤澤 寿史（支所長）	小松 伸子（市民サービス課長）
黒澤 伸朗（農林建設課長）	村木 圭太（中仙・太田建設水道事務所主査）
太田 敬（公民館長）	高柳 樹行（地域活性化推進室副主任）
板谷 予理子（地域活性化推進室主任）	

■次 第：

1. 開 会
2. 会長あいさつ
3. 支所長あいさつ
4. 新任委員への委嘱状交付
5. 会議録署名委員の指名
6. 報告・意見交換
  - (1) 令和6年度地域枠予算活用事業について
    - ①太田黄桜まつり開催事業（申請・実績報告）
    - ②令和6年度花いっぱい運動支援事業（申請）
    - ③魚のつかみ捕り体験事業（申請）
    - ④太田の夏まつり開催事業（申請）
    - ⑤民謡「秋田おはら節」講習会開催事業（申請）
    - ⑥太田分校グラウンド・ゴルフ大会事業（申請）
  - (2) 大仙市地域公共交通に関する意見交換
  - (3) 彩色千輪プロジェクトの現状報告
7. そ の 他
8. 閉 会

---

(午前10時00分 開会)

○藤澤支所長（以下「支所長」と表記）

定刻となりましたので、地域協議会を始めさせていただきます。

会議を始めます前に、本日は定数の半数以上の委員が出席しておりますので、会議が成立することをご報告いたします。なお、会議録作成のため、発言の際はマイクをご使用くださいようお願いいたします。

それでは、会議進行を規定により会長をお願いいたします。

○熊谷隆雄会長（以下「会長」と表記）

皆さんこんにちは。お忙しいところお集まりいただき、ありがとうございます。

今回は第2回の地域協議会ということでご参集いただきましたけれども、今回から令和6年度の地域枠予算の申請などが出てまいりまして、今年度の動きがだいぶ出てきたなというところがございます。皆様には地域の色々な所を見ていただいておりますので、地域枠予算の活用などに関わるところにも関心を寄せていただいていると思います。本日の案件も色々意見を持って進めて行きたいと思っておりますので、よろしくをお願いいたします。

それでは、只今から令和6年度第2回太田地域協議会を開会いたします。開会にあたりまして、藤澤支所長からご挨拶をお願いいたします。

○支所長

皆さんこんにちは。本日はお忙しい中、令和6年度第2回地域協議会にご出席いただきありがとうございます。本日の協議会も活発な会となりますことをご期待しております。

さて、7月9日の大雨では幸い太田地域では大きな被害はありませんでしたが、太田分校南側の市道が冠水により一時通行止めとなりました。市道真木線、横沢バチ沢線が洗堀や倒木により通行止めとなりましたが、現在は通行可能となっています。他には数件の農業被害と林道の被害が報告されています。

続いて7月24日からの大雨ですが、こちらも太田地域では大きな被害はありませんでした。しかし、大曲地域、西部地区では被害が出ており、災害応援として太田支所の職員が西仙北地域で活動しております。近年の雨の降り方は過去に例のないような降り方となっているので、日頃から災害に対する備えが重要であると思います。

太田地域での4月の協議会からの状況ではありますが、5月3日には黄桜まつりが行われました。黄桜は開花が早まり見頃を少し過ぎていましたが、JR東日本の協賛や出店が増えたこと、そして当日天気が大変良かったことなどから、約3,600人の多くの方からご来場いただいております。

6月23日には東部地区の消防訓練大会が行われ、太田支団の第1分団が2位、第3分団が3位となり、7月14日の大仙仙北郷支部消防訓練大会に出場しております。結果は第3分団が11位、第1分団が14位でありましたが、日頃の練習の成果を存分に発揮

しておりました。

6月27日には市議会による市政懇談会が開催され、30人ほどの参加がありました。地域の方と議員との間で活発な議論が行われておりました。

続いて明るい話題ですけれども、太田中学校の野球部が大曲仙北2区で優勝し、全県大会へ出場しております。7月24日に横手北中と対戦し、惜しくも負けてしまいましたが、堂々とした立派な戦いぶりでした。太田の名を広げてもらい、地域に元気と勇気・感動を与えてもらいました。正に山の麓に太田ありだったと思います。

以上、太田地域の状況報告でしたが、今後、夏を迎えて太田地域も様々なイベントなどが行われますので、地域活動や経済が上向いていくものと考えているところであります。本日の協議会は地域予算の報告と、地域交通の意見交換、彩色千輪プロジェクトの現状報告の予定となっております。どうか本日もよろしくお願いいたします。

## ○会長

はい、ありがとうございました。次に次第の4番になりますが、新任委員への委嘱状交付に移ります。引き続き、藤澤支所長よりお願いいたします。

## ○支所長

それでは委嘱状の交付に先立ち、今回の改選の経緯について説明させていただきます。

第6期の地域協議会委員として令和5年4月1日より委員を務めていた清水川徹委員より、一身上の都合により5月31日をもって辞職したい旨の届が提出されておりました。このため、清水川徹委員と同じく秋田おぼこ農業協同組合に勤めている鈴木昌人さんに残任期間をお願いすることとなりました。なお、任期は令和6年6月1日から令和8年3月31日までとなります。

只今より、市長に代わって委嘱状を交付させていただきますので、鈴木さんはその場にご起立をお願いします。

【鈴木委員へ委嘱状交付】

## ○会長

鈴木委員、令和8年3月末までの任期となりますけれども、どうぞよろしくお願いたします。

それでは続きまして、次第の5番「会議録署名委員の指名」をいたします。会議録署名委員は、高橋英子委員、佐藤隆康委員をお願いいたします。

続きまして、次第の6番「報告・意見交換」に入ります。(1)令和6年度地域予算活用事業について、事務局から報告をお願いいたします。

## ○事務局

【令和6年度の地域予算活用事業について、配布資料に基づき説明】

・実施類型【②市民協働型】

1 太田黄桜まつり開催事業（申請・実績報告）

事業内容：地域の賑わいを創出するため、黄桜をはじめとした太田四季の村周辺の観光資源を活用して大台スキー場を会場に「第11回太田黄桜まつり」を開催する。

事業団体：太田黄桜まつり実行委員会

申請額：330,000円

決算額：275,424円

2 令和6年度花いっぱい運動支援事業（申請）

事業内容：「花のまち太田」として花のまちづくりを推進し、太田地域の花育活動（花を教材に生命や個性について考える活動）を進める。

事業団体：おおた花の会

申請額：1,136,000円

3 魚のつかみ捕り体験事業（申請）

事業内容：太田地域の資源である斉内川を利用し、豊かな自然や生きている魚に親しむ機会をお盆に提供することで人々の交流を図り、地域の河川環境を考える機会にも繋げる。

事業団体：仙北漁業協同組合太田支部

申請額：85,000円

4 太田の夏まつり開催事業（申請）

事業内容：太田地域等で日頃から練磨している団体へ発表や販売の場を提供することで励みとなる機会をつくり、参加者にも地域の魅力を再認識させる機会とすることで、今後の地域の賑わい創出の一助とする。

事業団体：太田の夏まつり実行委員会

申請額：553,000円

・実施類型【③市民主導型】

5 民謡「秋田おはら節」講習会開催事業（申請）

事業内容：古くから歌いつがれてきた民謡「秋田おはら節」の講習会を開催し、全国大会への出場者の増加や、次世代への愛好者や継承者の育成を図る。

事業団体：太田町民謡同好会

申請額：50,000円

6 太田分校グラウンド・ゴルフ大会事業（申請）

事業内容：グラウンド・ゴルフを通して、地域の活性化と異世代間の交流促進に取り組む太田分校の活動をサポートする。

事業団体：太田分校サポーターズクラブ

申請額：300,000円

・合計

類型	件数	申請額（円）	決算額（円）
①行政主導型	0	0	0
②市民協働型	4	2,104,000	275,424
③市民主導型	2	350,000	0
④イベント応援型	0	0	0
合計	6	2,454,000	275,424
対予算比率（%）		40.52	4.54

○会長

はい、ありがとうございました。只今、事務局から説明がありました。皆様からご質問などありましたらお願いいたします。

（特になし）

よろしいでしょうか。資料は事前に配付されておりますので、お目通しはいただいているかと思えます。質問の方はよろしいでしょうか。それでは、これで質疑応答を終わりたいと思えます。

地域協議会は市が交付決定した市民協働型、市民主導型、地域イベント応援型の地域枠予算事業について、報告された内容によっては意見を附すことになっております。今回は市民協働型4件、市民主導型2件の報告がありましたが、申請団体に対して改善を求めるなどのご意見は無いでしょうか。

（特になし）

無いようですので、（1）令和6年度地域枠予算活用事業について、を終了いたします。続きまして、（2）大仙市地域公共交通に関する意見交換、に移ります。説明をお願いいたします。

○小松市民サービス課長（以下「小松課長」と表記）

市民サービス課、小松です。それでは、私の方から今回の地域公共交通に関する意見交換について説明させていただきます。

大仙市の地域公共交通は、市が作成した交通計画に基づき路線バスを3路線として実施、

各地域の交通システムを市が運行することで市民生活の足の確保に努めてきました。毎年実施している市政評価においても、地域公共交通は要望度が高い施策となっております、維持していくためにも利用率を上げていくことが大きな課題となっております。今年度は令和8年度から始まる「第5期地域公共交通計画」を策定することになりますので、改めて市民の皆様から意見を頂くことといたしました。そこで、まずは地域協議会委員の皆様へ意見書の提出をお願いさせていただきました。お忙しい中意見書を提出いただき、ありがとうございました。本来であれば第1回の地域協議会でご説明のうえお願いできれば良かったのですが、この話が出た時には既に終わってしまっていたので、通知での依頼となってしまう大変申し訳ありませんでした。

意見書を取りまとめたものについては、本日の資料42ページ、資料8になります。非常にたくさんのご意見を頂いておりますが、他の方の考えを見ることで何か思い付いたり、付け足したいなというご意見が出てくるということもあるかと思っておりますので、本日少々お時間をいただきました。どうかよろしく願いいたします。

## ○会長

はい、ありがとうございました。

只今、小松課長からお話ありましたけれども、このアンケートにつきまして皆様からたくさんのご意見をいただいて、資料のとおり整理されております。自分の意見も載っているところだと思いますけれども、全体を読んでいただいて意見を言いたいところがございましたら、この場にてお話いただければと思います。

追加のご意見などありませんでしょうか。

(特になし)

とりあえず、今この場面での意見というのは無かったようなのですが、小松課長の方から何かありますでしょうか。

## ○小松課長

この意見書ですけれども、本来はお名前ごとにその人のご意見ということで纏めておまして、それを地域活動応援課に提出させていただきます。9月までに纏めることになっておりますので、もし何か他にご意見がありましたらお寄せいただければと思います。

なお、この後は皆様からのご意見の他に、市職員によるバスの乗り込み調査、乗合タクシー利用者へのハガキによるアンケート、それから市民1,000人を抽出しての事業評価などが予定されております。できるだけ多くの方のご意見を参考にさせていただきたいと思っております。

また、今年も「大仙市バスの日」を秋の稔りフェアに合わせて実施いたします。コミュニティバスと循環バスが無料で利用できる日なので、この機会にお試しいただけたらと思います。

本日はお時間をいただきありがとうございました。以上で終わります。

## ○会長

はい、ありがとうございました。

それでは最後になりますが、(3) 彩色千輪プロジェクトの現状報告について、説明をお願いいたします。

## ○事務局

地域活性化推進室の高柳と申します。よろしくをお願いいたします。

資料につきましては、資料の9番、46ページからになります。市が3ヶ年事業で行っております彩色千輪プロジェクトの現状を報告させていただきます。

まず彩色千輪プロジェクトという事業についてですが、資料に記載のとおり各地域で拠点となる場所を1箇所選定しまして、その拠点の改修、ハード事業と拠点を活用した活性化策、ソフト事業を行うことで各地域の活性化、ひいては市全体の活性化に結びつけるというような事業となっております。基本的な事業の実施は令和4年度から始まっており、3ヶ年事業ということで今年度が最終年度となっております。なお、現時点で令和7年度以降の詳細につきましては本庁から何も連絡が来ておりませんので、未定となっております。

太田地域の拠点ですが、拠点の選定はプロジェクト実施前の令和3年度に行っておりまして、横沢公園ということで決定しております。

これまでの取り組みの状況につきましては、令和4年度に県内の公園への視察、ワーキンググループによる会議などを行ったうえで横沢公園を拠点とした活性化策の全体構想、実施事業を決定しております。令和5年度には横沢公園のPRイベントということで、『横沢公園をもっと楽しもう！』を太田花だんフェアと合わせて開催しております。花だんフェアについては、昨年度から横沢公園で実施しているところでございます。来場者実績につきましては、太田花だんフェアへの来場者も含む形にはなりますが、約500人に横沢公園にお越しいただいた形になっております。

令和6年度、今年度の取り組み内容ですが、「花のまち太田」ということで花を楽しめる公園を目指すために花壇の新規造成を行っております。あと、つつみ橋の改良整備ということで通路床版の修繕、ベンチの撤去ならびに新設、修景池周辺の園路修繕、修景池に堆積した土砂の撤去というような内容を予定しております。

続いて47ページをご覧ください。現状についてでございます。まず、花壇の新規造成ですけれども、こちらの方は造成工事のための図面作成を終え、現在は工事中となっております。私も今朝現場の方を確認してまいりましたが、立ち入り禁止として作業中というような形になっておりました。こちらは工事完了後、今年度の太田花だんフェアでのお披露目に向けて花の植栽などを行う予定となっております。また、つつみ橋の修繕、ベンチの撤去・新設、園路の修繕につきましては、資料では7月中の発注予定という形で書いておりますが、8月上旬にずれ込む予定になっているそうです。堆積した土砂の撤去につきま

しては、冬場に行く予定になっております。

最後ですけれども、48ページになります。横沢公園の整備内容と花壇の図面になります。どのように花壇部分を作るかを資料で載せております。上の整備内容につきましては、上から見た図で作業する場所を分かるようにしております。花壇につきましては、花壇を作る部分を着色して資料を作成しております。説明は以上になります。

## ○会長

はい、ありがとうございました。

只今、事務局より説明がありました。ご意見、ご質問などありましたらお願いいたします。

(特になし)

特別ご意見は無いようですので、(3) 彩色千輪プロジェクトの現状報告について、を終了したいと思います。

続きまして、次第の7番「その他」になります。報告された内容に関係ないところでも結構でございますが、委員の皆様から何かお話があれば頂きたいと思います。

## ○高橋英子委員（以下「高橋英委員」と表記）

すいません。魚のつかみ捕り体験にお盆で帰省客とかって書いてたんですけど、対象は小学生以下の子ども達だけだったんですよね。そうなってしまうと、幼稚園のようなちっちゃい子ども達が親と行くだけになってしまうのかなと思って。何かやりたいってなって見た時に小学生以下しか行けないんだと思って。でも、そういう要項なんですよ。

## ○太田公民館長（以下「太田館長」と表記）

すいません、昨年担当してたものですからお答えします。

大きい子達と一緒にやってしまうと、その子達が優先して捕ってしまうんですよね。例えば中学校3年生と小学校1年生だと、どうしても中学生が先に捕ってしまうので、小学生に限定させてもらったという感じみたいです。去年参加した感じだと、それでも1時間くらいで終わるペースでしたので、ちょうど良いくらいなのかと。もし、中学生もってなった場合であれば…。

## ○高橋英委員

中学生じゃなくて小学生。小学生以下って書いてありますよね。小学校は行かれないんだと思って。

## ○太田館長

小学生以下ですよ。以下だからOKです。中学生は駄目だけど、小学校6年生までは

大丈夫です。

○高橋英委員

分かりました。小さい子どもしか行けないと思ってました。

○太田館長

去年も暑かったので、子ども達はもうほとんどプール状態で泳いでいました。是非来ていただければと思います。よろしくお願いします。

○会長

はい、ありがとうございました。

その他にご意見のある方はいらっしゃいますでしょうか。

○佐藤隆康委員（以下「佐藤委員」と表記）

先程の横沢公園の修景池に堆積した土砂の撤去ですが、数年前にやられてますが頻繁にやらないといけない状態になっているのでしょうか。土砂が頻繁に入るようであれば、入り口部分を整備するというようなことも考えられるのかなと思います。

あと、池の中が草で一杯だと、池という感覚ではなく様が悪いなっている感じが先立つので、やはり池は池として維持管理ができればと思いました。

○村木建設水道事務所主査（以下「村木主査」と表記）

ご意見ありがとうございました。本日、建設水道事務所長が所用により欠席でしたので、代理の建設担当の村木と申します。よろしくお願いいたします。

修景池なんですけども、令和4年度に希少動物・植物等の調査を行ってございまして、修景池の方に何種類か希少生物が生息していることを確認してございまして、令和4年度に一度実施してございまして、昨年度は実施してございません。今年度、継続して実施していく予定です。土砂の流入に関しては、どれくらいの量が入ってきているのか計測しているわけではないのでハッキリと申し上げることはできませんけれども、希少生物が住んでいる状況を鑑みながら今後も継続して維持管理に努めていくことになろうかと思っております。以上です。

○佐藤委員

よろしくお願いいたします。

○会長

はい、ありがとうございました。

他にご意見などありませんでしょうか。

## ○佐藤委員

すいません。基盤整備が進んですごく整備されたような気がするんですけど、市道や県道の脇に新たに農道ができてしまって、それが耕作者の田んぼというような状況になってしまったんです。今までは市道のすぐ脇に用水路があって田んぼがあったので、用水路の草刈りのついでに市道の法面も作業しやすかったけど、今は市道の他に農道というものが入ってしまって、そこの草刈りも大変なことに加えて農道を越えた水路と法面もとなれば、耕作者の手に負えないような状態になりつつあります。その農道に面している田んぼが150mとか、2倍になると300mとか凄い距離になってしまって、これを1人の耕作者で刈るとなればお手上げ状態になって、いつになったら草刈るのよって隣の部落から言われたりもすることもあるので、そのあたりを対策というか、例えば道路愛護のような形で「除草デー」といったようなものを市で設けてもらえれば少しは綺麗になるかなと。最近少しそのように思いました。

## ○村木主査

ご意見ありがとうございます。

最近は何場整備で環境も整えられてきていて、そういう課題も増えてきているのかなとことごとくのご意見だと思います。こういうご意見は初めてお聞きしたものですから、部署内でも課題として共有していきたいというように考えております。

## ○佐藤委員

どうもありがとうございます。「農地・水で」というような話もあったんですけど、あくまでも農地を対象とした整備ということになれば、農道の方には手を加えられない、道路だけという草刈りもできないという話も聞いたので、そのようなところも取り入れてもらえればなと思いました。

## ○会長

はい、ありがとうございました。

それでは、小松委員お願いします。

## ○小松聖子委員（以下「小松委員」と表記）

2～3年前からお店をやらせていただいて、花だんフェアや黄桜まつりで出店者側として参加させていただけるようになりました。今年の黄桜まつりはすごい人が来て、こんなに太田に人が来てくれるんだと思って嬉しかったです。

今は秋田市にもお店があるので秋田市の人と話をすると、「太田ってどこ？」みたいになって。大仙市って大曲までは知っているけど、その先はよく分からない、行ったことがないみたいな話を聞いて。太田町の豊かな自然っていうのは、同じ秋田県内でも都会の方に住んでいる人からすると魅力的な土地なんじゃないかと思っていて。テレビとか新聞に載ると、秋田県の人って結構アクティブなので、平気で100kmとかあっても来るイメー

ジがあるので、マスコミを使って太田の雄大な自然をアピールできる機会があると結構来てくださるんじゃないかなと。

あと、去年のアウトドア・フェスというイベントにも参加させていただいて、あれもすごい良いなと思いました。天気が悪くて残念ながらあんまり人は来なかったんですけど。アウトドアをやる人って時間とお金に余裕のある方とかも多いので、山とかのアピールをすれば来てくださる方が結構いるんじゃないかと。

あと、パラグライダーの体験とかっていうのもあれば。気球とか上げるのもすごい人来るじゃないですか。ああいうのまでは行かなくても、「体験ありますよ」ってやれば県内の人はアクティブなので来てくださるんじゃないのかなっていうのを黄桜まつりを見て思ったので、定期的に色々なイベントができると良いと思いました。

## ○支所長

小松委員のご意見、大変ありがとうございました。

太田地域をもっとPRしていかなければならない、そのとおりだと思います。私共でもイベントがありますとマスコミには投げ込みをして取材の依頼を行っておりますが、SNSの活用も徐々に増やしていきたいと思います。

確かに太田は自然豊かですが、秋田県の中でも東部の端の方にある訳ですよ。しっかりとPRしていかなければなかなか人が来ないという場所ですので、今後もPRに取り組んでまいります。よろしく願いいたします。また、委員の皆様からも個人的な繋がりや伝手などを使いまして太田をPRしていただければと思います。皆さんで太田を盛り上げていきたいと思いますので、どうかよろしくお願い致します。

## ○会長

はい、ありがとうございました。

他にご意見などございませんでしょうか。

(特になし)

それでは、事務局から最後に連絡などございますでしょうか。

## ○事務局

地域協議会の度にまつりのご案内ばかりで申し訳ないですが、8月3日、今週の土曜日に例年と同じくコミュニティプラザの駐車場を会場に、第14回太田の夏まつりを開催いたします。

今回スペシャルゲストとして秋田県住みます芸人のちえすに来ていただいて、司会と漫才、抽選会などを行ってもらう予定になっております。ステージイベントの方も目白押しとなっておりますので、ぜひ委員の皆様もお知り合いの方などにPRしていただいて、多くの方にお越しいただければと思います。よろしく願いいたします。

○会長

はい、ありがとうございます。

それでは、以上をもちまして本日の会議を終了いたします。長時間にわたりありがとうございました。

(午前10時40分 閉会)

---

太田地域協議会運営規程第7条第2項の規定により、ここに署名する。

会議録署名委員

高橋 英子

---

佐藤 隆康

---